



Toru Yasunaga



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

“情熱” Passion

Concertmaster

広島交響楽団
第347回定期演奏会

2015 **3.13** 金

18:45開演(17:45開場)
Fri Mar 13 2015 Start 18:45(Open 17:45)

広島文化学園HBGホール
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall
〒730-8787 広島市中区加古町3-3

アンサンブル

絆で奏でる音楽の力

ピーター・ウォーロック:

キャプリオル組曲 (弦楽合奏版)

Peter Warlock: Capriol Suite

モーツァルト:

ピアノ協奏曲第17番ト長調K.453

Mozart: Piano Concerto No.17 in G major K.453

モーツァルト:

交響曲第41番ハ長調K.551「ジュピター」

Mozart: Symphony No.41 in C major K.551 "Jupiter"

〈コンサートマスター〉安永 徹 〈ピアノ〉市野 あゆみ

Ayumi Ichino




チケット(税込/全席指定): S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ローソンチケット(Lコード:69288)・チケットぴあ(Pコード:219-735)・中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売
チケット発売日:一般プレイガイド 2015年1月13日(火)/広響事務局 2015年1月13日(火)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主 催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助 成 /  文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

特別協賛 / JAバンク広島

後 援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社

お問い合わせ

広響事務局 TEL: 082-532-3080 E-mail: info@hirokyo.or.jp
中国新聞企画サービス TEL: 082-236-2230

広響公式ホームページ ▶



アンサンブル

絆で奏でる音楽の力



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

“情熱” Passion

昨年のシュトイデに続き、世界的コンサートマスターを迎えての指揮者なし企画第2弾。

2009年までベルリン・フィル第一コンサートマスターとして活躍し、現在も精力的にソロや室内楽で活躍する安永徹とソリストに市野あゆみを迎え、モーツァルトの愛情あふれる協奏曲と輝きのラストシンフォニーを。胸高鳴るあの感動を再び。

コンサートマスター *Concertmaster*

安永 徹

Toru Yasunaga

1964年より江藤俊哉氏に師事。桐朋学園高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部入学。

在学中の71年に第40回日本音楽コンクールで第一位受賞。74年同大学卒業。

75年にヨーロッパに渡りベルリン芸術大学に入学、ミシェル・シュヴァルベ氏に師事。

77年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に第一ヴァイオリン奏者として入団、83年より2009年まで同楽団の第一コンサート・マスターを務める。

83～99年までベルリン・フィル弦楽ソリストのリーダーとして、96～2001年まで、ベルリン・フィル・カンマーゾリステンの第一ヴァイオリン奏者、又、ソリスト、室内楽奏者としてヨーロッパや日本その他各地で多くの演奏を行なっている。

市野あゆみとの共演によるR. シュトラウス、フランク、ベートーヴェンのソナタ(ポニーキャニオン)、「ベスト・ライブ・コンサート」「ベルリン・フィル カンマーゾリステン」(ナミ・レコード)等、又、オーケストラ・アンサンブル金沢とのライブ録音(ワーナー・ミュージック)も多数リリースされている。

2006年より洗足学園音楽大学・大学院客員教授。



ピアノ

Piano

市野 あゆみ

Ayumi Ichino

東京芸術大学付属高校で田村宏氏に、同大学で安川加寿子氏に師事。在学中に安宅賞を受賞。東京芸術大学卒業後、マルセイユのコンセルヴァトワールにてピエール・バルビゼ氏に師事。1978年、スペイン、バルセロナのマリア・カナルス国際コンクールに入賞。

78年よりベルリン芸術大学に於いてクラウス・シルデ、クラウス・ヘルヴィッヒの両氏に師事。86年同大学のソリスト・コンサート試験に最優秀で卒業。

マスタークラス等に於いてマリア・クルチオ、ジョルジュ・シェベックの各氏に師事。

91年より96年までベルリン芸術大学講師を務める。96～2001年、ベルリン・フィル・カンマーゾリステンのピアニストとして、又、ソリスト、室内楽奏者としてヨーロッパや日本その他各地で多くの演奏を行なっている。

安永徹との共演によるソナタ(ポニーキャニオン)、「ベスト・ライブ・コンサート」「ベルリン・フィルカンマーゾリステン」(ナミ・レコード)、又、オーケストラ・アンサンブル金沢とのライブ録音(ワーナー・ミュージック)等、多数リリースされている。

2006年より洗足学園音楽大学・大学院客員教授。

次回定期演奏会 2015 **4.17** 金 第348回定期演奏会

広島文化学園HBGホール
18:45開演(17:45開場)

2015シーズン開幕 ～平和への序章～

ベートーヴェン：序曲「レオノーレ」第3番Op.72a

ベートーヴェン：交響曲第4番 変ロ長調Op.60

プロコフィエフ：歌劇「戦争と平和」Op.91からの交響組曲(クリストファー・パーマー編曲)

2015シーズン開幕を飾るのは序曲「レオノーレ」第3番と「交響曲4番」。ベートーヴェンの創作意欲に溢れた同時期の作品をお楽しみいただけます。トルストイ原作による大河ドラマ的、一大スペクタクルを描いたプロコフィエフの歌劇「戦争と平和」からの交響組曲は、いわゆる「おいしいとこどり」による7曲からなる組曲で、プロコフィエフの魅力が凝縮された作品。特に終曲では「ピーターと狼」の勝利の行進からの引用などもあり、華やかに平和への扉を開けます。



〈指揮〉秋山 和慶